

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	勝浦市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度～令和05年度（1年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	勝浦市													
計画の目標	第二次スクリーニング計画に基づき、特に優先度の高い箇所から個別の地盤調査を行い、市の総合的な防災対策の推進を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		20	A	20	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和5年度当初		令和5年度末
1	第二次スクリーニングの実施（2箇所）により、大規模盛土造成地全体（43箇所）の安全性を把握し、早期の変状把握及び早期対応等による被害の防止・軽減につなげる。 第二次スクリーニングを実施（2箇所）し、大規模盛土造成地（43箇所）のうち、安全性の確認が完了した盛土数をホームページ等で公表する。 大規模盛土造成地の安全性を確認した箇所数をもとに算出する。安全性の確認が完了した盛土数／大規模盛土造成地数（0/43→43/43箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	勝浦市	直接	勝浦市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（勝浦市）	第二次スクリーニングの実施 （ 2 箇所）	勝浦市	■					20		-	
												小計						20		
											合計						20			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
勝浦市にて目標の達成状況やその要因の確認・分析により事後評価を実施	令和6年3月
	公表の方法
	市ホームページにおいて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニングを実施し、調査対象盛土2箇所の安全性が確認した。 勝浦市内にある大規模盛土造成地の情報について、市ホームページにより公表した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニングを実施した調査対象盛土2箇所について、今後も定期点検を行い安全性の確認を継続するとともに、変状が発見された際には早期に対策を講じることとする。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング実施箇所（2箇所）の安全性の確認および大規模盛土造成地情報のホームページでの公表		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	